

三沢市立三沢病院での実習を終えて

弘前大学医学部医学科 6年齋藤佳南

私は3月1日から4月23日までの約2ヶ月間、クリニカルクラークシップIIとして三沢病院小児科と内科で実習させて頂きました。昨年の夏に三沢病院の内科、放射線科を見学し、先生方や看護師の方々、スタッフの方々を含め病院全体の雰囲気の良さを感じたため、今回実習生として臨床の現場に参加させて頂くことを希望しました。

小児科での実習では午前中は外来見学、午後は乳児検診や予防接種、慢性外来を見学しました。三沢病院の小児科は、風邪や胃腸炎などの急性期の患者さんから、定期的に通院が必要な慢性期の患者さんまで幅広い疾患を扱っており、毎日の外来見学が非常に勉強になりました。毎日子供たちを見ているうちに、子供たちの笑顔に癒されましたし、子供たちの元気にパワーをもらいました。子供を見ていると、自分も今できることを全力で頑張らなければならないな、という気持ちになりました。

内科では毎日患者さんの診察を行い、必要な検査をオーダーし、結果を解釈し今後の方針を考える、という一連の流れを指導医の星先生のもとで行いました。大学や他の病院での実習でも診察をすることは何度かありましたが、ここまで実習生に主体的に考え、行動させてくれる機会は初めてだったので、毎日が充実しており、もっと勉強したい、もっと出来る事を増やしたいと日々意気込んで実習する事が出来ました。実習の最後には星先生がその日の振り返りをしてくださるので、今日はここを復習しよう、明日はこれができるようになろう、と目標が明確になり本当に少しずつですが自分が成長している事を実感できました。

三沢病院で2ヶ月過ごしてみて、改めて感じたのはやはり、病院全体の雰囲気が良いということです。医局では採血練習してみよう、CT読影してみよう、今日も元気かい、三沢病院のこんなところが魅力なんだよ、と先生方が声をかけてくれました。外来や病棟では看護師の方々が多様な事を優しく教えてくれ、見ず知らずの実習生である私にたくさん話しかけてくれました。

私が先生からの課題で頭を悩ませている時にこっそりヒントを出してくれる看護師さんや、夜遅くまで残っていた時にはシュークリームをくれた看護師さんもありました。

毎朝、病院にいくとスタッフの皆さんが明るく笑顔で挨拶をしてくれ、今日も1日頑張ろうと思えました。小児科、内科、そして研修医の先生方には毎日幅広くたくさんのお話を勉強させて頂き、些細な質問にも丁寧に答えて頂き、感謝しても仕切れないほど感謝しております。大学では班行動だったので、外病院で1人で臨床の医療に参加するのは少し寂しく、少し不安に感じていましたが、三沢病院の皆さんのおかげですぐに慣れることができ、とても充実した2ヶ月を過ごすことができました。本当にありがとうございました。私は将来、どこの病院で働くのか、何科の医師になるのかまだ自分でも分かりませんがこ

の 2 ヶ月間で思ったこと、感じたこと、勉強できたことを心に刻んで、将来の自分や自分の周りの人たちに還元したいと思います。2 ヶ月間大変お世話になりました。またいつかどこかでお会いできる機会があればその時はぜひ、宜しくお願ひ致します。

2021.3.1～2021.4.23

